

## 【様式2】

## 食育月間以外の月の取組

### (6月を除いた4月～12月までの実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	岡山市
取組市町村名	全域
取組の名称	わくわく子どもまつりin岡山ドーム
実施時期	平成29年11月5日(日)
取組内容	<p>ねらい： 岡山市内で活動する青少年団体や子育て支援団体が一堂に会し、子どもたちの遊びと体験活動の機会を提供しているイベントにブース出展し、食育の日について知ってもらうと共に、自分の食生活を振り返り、健康的なバランスの取れた食生活について考える機会を提供しました。 また、岡山市食の安全関係課としてもブース出展し、市民に対し、食の安全に関する情報提供を行いました。</p> <p>場 所： 岡山ドーム 対象者： 親子連れの市民など</p> <p>内 容： (1)岡山市栄養改善協議会ブース(参加者数:約1,600人) バランスのとれた食事を勧める「3つのお皿をそろえよう」と「食育の日」について知ってもらうポケットティッシュを作成し、参加者した親子などに広く呼びかけました。 他にも、食品サンプルを選んでセンサーに乗せるだけで、内蔵されたICタグからの情報を瞬時に読み取り、食事のバランスを判定するシステム「食育SATシステム」(株式会社いわさき登録商標)を使って日頃の食事のバランスについて知ってもらったり、飲み物に含まれている砂糖の量についてお知らせするコーナーを作りました。 また、大学生が作成した手軽に作れる野菜レシピの展示や配布も行い、野菜を一皿増やす呼びかけも行いました。</p>    <p>(2)岡山市食の安全に係る関係課ブース(参加者数:約650人) ①食の安全安心パネルクイズ ②ATP測定器による手指の汚れ測定体験 ③タベルマンクイズ(※タブレットを用いた食品衛生に関するクイズ) (①～③クイズ参加者へ記念品配布) ④パネル展示・啓発資材配布</p>   

【様式2】

食育月間以外の月の取組  
(6月を除いた4月～12月までの実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	岡山市
取組市町村名	
取組の名称	御津公民館と栄養委員による子どもチャレンジおやこ料理教室
実施時期	平成29年7月24日
取組内容	<p>ねらい： 親子で楽しく学ぶことで、野菜に興味を持ち、野菜摂取を心がける食習慣を身につける機会をつくります。</p> <p>日時： 平成29年7月24日(土)</p> <p>場所： 岡山市保健所健康づくり課北区北保健センター御津分館</p> <p>対象者： 御津地域在住の親子(小学生)</p> <p>参加者数： 親子 合計 50人 ・ 栄養委員8人</p> <p>内容： 野菜の切り口の写真や花のクイズに挑戦しながら、野菜について勉強しました。 その後、野菜をたっぷり載せたフライパンピザ、南京羊羹、公民館で育てたゴーヤのスムージーを作りました。「ピザに野菜がたくさん載っているのが上手に焼けるか心配したけど、おいしくカリッと焼けました。また家でできたらいいな。」「ピーマンもゴーヤも家では嫌いだけど食べられた。」「ゴーヤのスムージーが苦くなくて飲みやすかった。」などの感想を参加した親子からいただきました。 毎年参加している参加者は、家庭でも野菜を食べることを心がけている様子が伺えました。</p>
	 

【様式2】

食育月間以外の月の取組  
(6月を除いた4月～12月までの実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	岡山市
取組市町村名	
取組の名称	鳴戸親方を招いてのホストタウン交流事業(小学校訪問)
実施時期	平成29年10月10日(火)
取組内容	<p>ねらい： 岡山市の国際友好交流都市の一つであるプロヴィディブ市のあるブルガリア共和国は、周辺諸国の影響を受け、独特な食文化を形成しています。給食を通してブルガリア共和国の方と交流することで、国際理解への関心を深めるとともに、望ましい食習慣の形成を図ります。</p> <p>日時：平成29年10月10日(月)</p> <p>場所：岡山市立浦安小学校</p> <p>対象者：児童</p> <p>参加者数：550名</p> <p>内容： 岡山市では、2020年東京五輪・パラリンピック参加国と地域住民が交流する「ホストタウン」の取組の一環として、ブルガリア共和国出身力士である鳴戸親方(元大関 琴  歐洲)を招待し、小学校訪問を行いました。訪問先である浦安小学校では、講演や給食交流を通して、多くの児童が岡山市のホストタウン相手国であるブルガリア共和国への興味を持ったようでした。 給食交流では、ブルガリアの家庭料理である「ムサカ」を提供しました。「ムサカ」は、平成30年1月に岡山市の学校給食週間中の共通献立として実施予定でもあります。浦安小学校では、学区で栽培された千両なすを使い、子どもたちが食べやすいケチャップ味に仕上げました。 給食時間には、ブルガリアの食文化やムサカについて鳴戸親方にインタビューをしたビデオを放送し、「一日に2kgものヨーグルトを食べることがある」という話に子どもたちはとても驚いた様子でした。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>ブルガリアの家庭料理 「ムサカ」を取り入れた給食献立</p>  <p>「こめこパン、ブルーベリー ジャム、牛乳、ムサカ、白い んげん豆のスープ」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>6年生と一緒に給食を食べました。 「ムサカ」には、学区で作られた千 両なすを使っています。</p> </div> </div> <p>子どもたちは、異国の地で苦労しながらも活躍した鳴戸親方から、日頃から食に気をつけていたり、部屋の仲間と寝食を共にしたりしたという話などを聞き、改めて食の大切さに気づいたようでした。</p>

【様式2】

食育月間以外の月の取組  
(6月を除いた4月～12月までの実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	岡山市
取組市町村名	
取組の名称	田んぼの学校の実施
実施時期	5月・6月・9月・10月・12月
取組内容	<p>ねらい： 米作り体験を通して、児童が米作りの苦労や工夫を知るとともに、食べ物の大切さを実感します。</p> <p>日時： ①5月22日②6月23日③9月～10月④10月18日⑤12月15日</p> <p>場所： ①第一藤田小学校(図工室)②③④田んぼ⑤第一藤田小学校(家庭科室)</p> <p>対象者： 5年児童</p> <p>参加者数： 40人</p> <p>内容： 地域の農家の方の協力により、米作りの体験をしました。</p> <p>①5月もみまき どのようにして、苗を作るかの話を聞き、専用の容器にもみまきをしました。</p> <p>②6月田植え 田植えの仕方の話を聞き、田植えの体験をしました。</p> <p>③9月～10月稲の観察 9月になり稲が成長し、花が咲き、穂ができる様子を観察しました。</p> <p>④10月稲刈り 稲刈りの仕方の話を聞き、稲刈りの体験をしました。</p> <p>⑤12月調理実習・お礼の会 稲刈りをしてできたお米を使って、家庭調理実習で鍋でお米を炊き、指導して下さった農家の方を招待してお礼の会をしました。</p>
	 

【様式2】

食育月間以外の月の取組  
(6月を除いた4月～12月までの実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	岡山市
取組市町村名	
取組の名称	のだにっこ農園野菜作り
実施時期	平成29年5月～8月
取組内容	<p>ねらい： 地域の方と一緒に野菜作りを経験し、野菜への関心を深め収穫の喜びや食べる楽しさを味わう。</p> <p>日時： 平成29年5月11日・7月11日・8月9日</p> <p>場所： 保育園の畑「のだにっこ農園」</p> <p>対象者： 5歳児</p> <p>参加者数： 園児20名、職員4名、地域の方1名</p> <p>内容： 「のだにっこ農園」は地域の方から借りた保育園の畑です。春は新玉ねぎやえんどう、夏はじゃがいもや夏野菜、秋はさつまいも、冬は大根や人参などを育てています。地域の方が畑を耕してくださり、子ども達は水やりや草抜きなどのお世話をします。また、保護者の方も協力してくださいます。そのようなのびのびとした環境の中、日々生長する野菜を身近に感じながら子ども達は、野菜作りを楽しんでいます。</p> <p>《5月》地域の方と一緒に夏野菜を植える とうもろこし、ピーマン、なす、スイカ、カボチャ、オクラなど事前に子ども達と育てたい野菜を話し合っていたので、「僕の野菜はこれだよ」と興味をもって植えました。毎日畑に行き、水やりや草抜きをしました。</p>  <p>《7月》大きくなった野菜を収穫する 野菜の生長を日々観察しながら、食べ頃になったら給食室で調理してもらいました。畑から収穫した野菜をすぐに食べる事ができて、においや味にも興味をもって喜んで食べていました。他のクラスの子も達は年長児が育てた野菜は特別なようで、「ぞう組の野菜おいしいね」などと言っていました。また、たくさん収穫したときには、一個ずつ持って帰りました。一緒に料理した様子や親子の微笑ましい会話を聞きました。</p> <p>《8月》夏野菜カレーを作る 実際に野菜に触れて、皮むきをしたり切ったりすることで、野菜の硬さやにおいなどの違いを感じながら、料理をしました。畑でお世話になってる地域の方にも来ていただき、一緒にカレーを食べました。</p> 

## 【様式2】

食育月間以外の月の取組  
(6月を除いた4月～12月までの実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	岡山市
取組市町村名	全域
取組の名称	夏休みお菓子工場見学ツアー～JAXAの方からお話を聞いて、宇宙食を作る技(ハサップ)を学ぶ!～
実施時期	平成29年8月25日
取組内容	<p>ねらい: 小学5～6年生及びその保護者を対象とし、講演、工場見学、お菓子づくり体験、意見交換等を通じて親子で食の安全・安心について学ぶ。</p> <p>日時: 平成29年8月25日 午前9時20分～午後4時</p> <p>場所: カバヤ食品(株)岡山工場</p> <p>対象者: 小学校5～6年生及びその保護者</p> <p>参加者数: 36名</p> <p>内容: ・カバヤお菓子工場の紹介(ビデオ上映) ・工場見学 ・【講演】宇宙食を作る技ハサップ(HACCP)ってなに?(中国四国厚生局) ・【講演】家庭で行うハサップ～家庭でできる食中毒予防6つのポイント～(岡山市保健所衛生課) ・【講演】JAXAの方から宇宙食のお話を聞こう!～宇宙食ってなにがすごいの?～(JAXA) ・【講演】カバヤ食品の衛生管理について(カバヤ食品(株)) ・手の汚れ測定体験 ・お菓子づくり体験 ・意見交換</p>